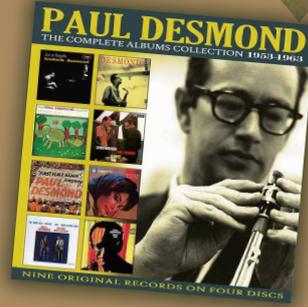


# 名曲テイクファイブで 人気を博した アルトサックス奏者 ポール・デスモンドの 演奏が蘇る!

Shinyuri  
Jazz Square  
vol. 61



演奏予定曲 | Take Five, When Joanna Loved Me,  
Bossa Antigua, Rude Old Man, Wendy, Late Lament



アルトサックス  
菅野 浩

素晴らしい音色をお楽しみください。

日本の名手 菅野 浩の



ピアノ  
紅野 智彦



ベース  
佐瀬 正



ドラム  
利光 玲奈



ギター  
田辺 充邦

## しんゆりジャズスクエア vol.61

川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

[新百合ヶ丘駅北口徒歩3分] 川崎市麻生区万福寺6-7-1 ☎044-955-0107

〔全席指定・税込〕発売日:2023年10月2日(月)

〔一般チケット〕 **3,500円**

◎2枚セット券 6,000円

障がい者割引チケット 2,000円 | 電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付き添い1名迄同額)  
※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。詳細は川崎市アートセンターまで。

◎年間パスポートをご利用のお客様は、追加券を2,500円で販売いたします。  
◎20名様以上のご鑑賞は団体割引があります。川崎市アートセンターまでご相談ください。

※発熱や咳など体調に不安のある方はご来場をお控えください。また手指消毒、咳エチケット等にご配慮ください。

2023  
**11.10**

開場/18:30  
開演/19:00

friday

主催  
川崎市アートセンター  
044-955-0107

川崎市市制100周年記念プレ事業/かわさきジャズ2023

共催: 株式会社エアアブレイン(マイタウン発行元)、  
株式会社プレルーディオ

後援: NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり、  
「音楽のまち・かわさき」推進協議会



川崎市アートセンター



しんゆり・芸術のまち



音楽のまちかわさき



Colors, Future!  
いしずみで未来。  
川崎市



COLORS  
FUTURE!  
ACTIONS  
KAWASAKI 100th



かわさき  
ジャズ  
2023

## 【アルトサクソ】菅野 浩 (すがの ひろし)

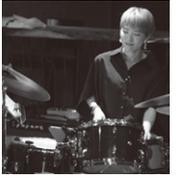
1973年8月13日生まれ。中学入学と同時にブラスバンドでアルトサクソを始める。明治大学を卒業後、演奏活動を開始。Paul Desmond (as) に強く影響を受け、その影響を生かした音色で多くのセッションに参加。デュオからビッグバンドまで演奏形態は幅広く、アルトサクソとクロマチックハーモニカを持ち替える。

現在、「Gentle Forest Jazz Band」「Alto Talks」「Landmark Blue」などのバンドで活動する傍ら、マウスピース研究に励む。リーダーアルバム:「Emily」「ALTO TALKS」「Alto Talks With String Sextet」「LANDMARK BLUE ~はくたちのララバイ~



## 【ドラム】利光 玲奈 (としみつ れな)

埼玉県出身。ソプラノ歌手である母の影響により、幼い頃から音楽に親しんで育つ。埼玉県立大宮光陵高校音楽科卒業。打楽器専攻としてクラシックの音楽教育を受ける。スネアドラム、マリンバを村本寛太郎氏、鷹羽香緒里氏に師事。大学からジャズドラムに転向。洗足学園音楽大学ジャズコースに入学し、ジャズドラムを大坂昌彦氏、原大力氏に師事。学内のライブにて、向井滋春氏 (tb)、エリック宮城氏 (tp)、伊藤君子氏 (vo) と共演。大学在学中に、六本木アルフィーや南青山ボディアンドソウル、銀座スウィングなどの老舗ジャズクラブに出演を果たす。2018年3月、洗足音楽大学を首席で卒業。同時に卒業研究優秀者に選出される。同年9月、タモリ氏の主催するヨットレース、タモリカップに初参加。マリナーズでスネアドラムを演奏。2019年2月、話題を呼んだホリエモン万博に出演。2019年6月、オランダのConservatorium van Amsterdamで行われたKeep an eyes summer jazz workshopに参加。Tineke Postma氏 (as)、John Riley氏 (ds)、Dick Oatts氏 (as)、Ben Van Gelder氏 (as) 等に指導を受ける。Amsterdam Blue Noteに出演。2019年10月公開の映画「駅までの道をおしえて」の劇中音楽を担当。現在、中村誠一氏 (ts)、谷口英治氏 (cl)、大友義雄氏 (as)、天野丘氏 (gt)、田中菜緒子氏 (pf)、岡崎正典氏 (ts) などのバンドに加入。サイドメンだけでなく、自身のリーダーライブも定期的に開催しており、首都圏を中心に精力的に活動中。



## 【ピアノ】紅野 智彦 (こうの としひこ)

1971年7月東京生まれ  
幼少の頃よりジャズピアニストである父親の影響を受けジャズを聴き始める。

大学在学中より独学でピアノを始め、2000年、中村誠一 (ts) バンドで本格的に演奏活動を開始する。

その後、小林陽一 (ds)&グッドフェローズに加入。他に、大坂昌彦 (ds)、高瀬龍一 (tp)、多田誠司 (as)、山田稜 (as)、宮之上貴昭 (gt) 等のセッションに参加し、2012年~2019年まで村田浩 (tp) ザ・バップバンドに加入など精力的に活動中。



## 【ベース】佐瀬 正 (させ ただし)

12才の頃よりエレクトリックベースを弾き始める。1991~1997年の間にNYへ留学、1998年にはベテランのピアニスト、デューク・ジョーダンと、1999年にはアンドレ・プレヴィン指揮とピアノでのNHK交響楽団の定期公演にて大坂昌彦 (Ds) と共に共演。レコーディングではピアニスト進藤陽悟プロデュースの二胡奏者のヤンヤンの2003年に順次リリースされた1st、2ndアルバムともに参加。また歌手の中島啓江のバックバンドを務め、二胡奏者のウェイウェイ・ウーとの共演などジャズのみならずポップス、フォーク、ロック、クラシック音楽等、精力的に活動している。作曲家としても2000年7月に弦楽合奏曲“‘I’Sings Your Song”を発表、初演。オルフ室内合奏団、麻生フィルハーモニー管弦楽団、多摩管弦楽団に所属。



## 【ギター】田辺 充邦 (たなべ みつくに)

10歳からギターを始め、高校時代からジャズに傾倒しジャズギターを宮之上貴昭氏に師事。1985年からプロとしての活動を開始し、1988年に渡米。ニューヨークを中心に多数のミュージシャンとセッションを重ねる。1999年、岸ミツアキ・トリオで、カリフォルニア州・コンコードジャズフェスティバルに出演。カウントベイシーオーケストラ、ローズマリー・クルーニー、マンハッタン・トランスファーなどと同じステージに立つ。阿川泰子 / 八代亜紀、森口博子、岸ミツアキ / LOVE NOTES等、ライブやCD・DVDなどのレコーディングセッションにも数多く参加。LOVE NOTESではTV番組のアレンジやCMソングの提供、CMにも出演。PPMのPaul StookeyとLAでレコーディング。テナーサクソのスコット・ハミルトン、ハリエ・アレックス・ピアニストのノー・マン・シモンズのツアーに参加。スコット・ハミルトン、ピアニストのジョン・バンチとのレコーディングにも参加。八代亜紀のジャズアルバム、夜のアルバム、夜のつづきの二枚でギターを担当。香港のアーティストVincy ChanやKwangorのレコーディングに参加。アレンジとギターで参加した楽曲「東京は夜の7時」が東京オリンピック2020閉会式のフラッグオーバーセレモニーで使用され好評を得る。最近では映画BLUE GIANTの劇中音楽とサントラに参加。また教則本の出版や音楽雑誌の試奏レポート、ラジオ番組のパーソナリティーと他分野で活躍。ビンテージギターのコレクターとしても有名。最近ではSignature Model Yamaoka guitar MT17を使用。2004年リーダーアルバム、Bernie's Tuneをスキップレコードより発売。チェロとギターのユニット田辺商店でBossa Cradle, Get on a swingを発売。ウェス・モンゴメリー、バーニー・ケッセル、フレディ・グリーン、などを敬愛し、ソロギターからビッグバンドのアンサンブルに至るまで、幅広いスタイルをこなすプレイヤーとして定評がある。



チケット料金 ① 一般 / 3,500円  
 [全席指定・税込] ② 2枚セット券 / 6,000円  
 発売日: 2023年10月2日(月) ③ 障がい者割引 / 2,000円

障がい者割引は電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付き添い1名迄同額)  
 ※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。  
 詳細は川崎市アートセンターまで。  
 ★年間パスポートご利用のお客様は追加券を2,500円で販売しています。

**2023年度のラインナップ** ※全日程19:00開演 (18:30開場)  
 ※企画・日程は変更になる場合がございます。

vol.62 2024年 1月19日(金)  
 甘くて軽やかな音色の楽器 ヴィブラフォン  
 ジャズのヴィブラフォンの名手が愛した名曲を日本を代表する名手 宅間善之の演奏で。

vol.63 2024年 3月8日(金)  
 世の中を明るくした昭和の JAZZ  
 昭和黄金期のジャズの名曲がテナーサクソの名手 右近茂の甘い音色の演奏で蘇る!

川崎市アートセンター  
 川崎市アートセンター  
 アルテリオ小劇場

新百合ヶ丘駅 北口徒歩3分

※ジャズスクエアをご鑑賞のお客様に、Odakyu OX 万福寺店駐車場のサービス券(90分)を200円にて発行しております。

[ 電話 予約 ]  
 ◎ 川崎市アートセンター ☎044-959-2255  
 9:00~19:30 (土日祝・原則毎月第2月曜除く)

[ W e b サ イ ト ]  
 ◎ 川崎市アートセンター <https://kawasaki-ac.jp/th/>  
 電子チケット(web販売のみ)ご希望の方は引取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。

[ 窓 口 販 売 ]  
 ◎ マイタウンチケットセンター / 新百合ヶ丘マブレ1F「しんゆり写真工房 彩」内  
 新百合ヶ丘駅南口徒歩3分  
 平日9:00~19:00 土日祝10:00~19:00 (毎月第3水曜除く)  
 ◎ 川崎市アートセンター  
 新百合ヶ丘駅北口徒歩3分  
 9:00~19:30 (原則毎月第2月曜除く)